



photo Iammarrone & Antonelli 2020

Yutaka Shiina Inspired Swing Sextet

Yutaka Shiina 椎名 豊 (piano)
Pierrick Pédron ピエリック・ペドロン (alto sax)
Max Ionata マックス・イオナータ (tenor sax)

Masaki Shinohara 篠原 正樹 (trumpet)
Pat Glynn パット・グリン (bass)
Junji Hirose 広瀬 潤次 (drums)



2024.5.1 Wed

- ◆ Open : 18:30
- ◆ Start : 1st Set 19:30 • 2nd Set 21:00
- ◆ Music Charge (入替無し) ¥7,000 (税込¥7,700)

2024.5.12 Sun

- ◆ Open : 17:30
- ◆ Start : 1st Set 18:30 • 2nd Set 20:00
- ◆ Music Charge (入替無し) ¥7,000 (税込¥7,700)

渋谷公園通り

BODY & SOUL

ご予約
お問合せ

Tel.03-6455-0088 (午後5時~)
渋谷区宇田川町2-1 渋谷ホームズB-15
<https://www.bodyandsoul.co.jp/>

椎名 豊 Yutaka Shiina (piano)

大胆さと繊細さをあわせ持ち、縦横無尽にスイングする椎名のピアノタッチは唯一無二の個性とイマジネーションにあふれ、ピアノサウンドとオリジナル曲は世界中の音楽ファンを驚嘆させている。

1964年9月23日、東京都、墨田区生まれ

国立音楽大学作曲学科在学中より活動をスタート。

1991年、ロイ・ハーグローブ (tp) と日米混合ユニット「ザ・ジャズ・ネットワークス」を結成。日本側のリーダーとして活躍。

1996年「エルヴィン・ジョーンズ (ds) ジャズ・マシーン」に参加。また、2003年よりジョン・ミョンファン、ヒュー・ウルフ、エリック・カンゼラらの指揮のもと、東京フィルハーモニー交響楽団と共演、定期演奏会に出演。ガーシュインのピアノ・コンチェルト他を発表。これまでに多くのリーダー・アルバムを発表、最優秀新人賞他、数々の賞を受賞。

2015年11月『Future Swing』をリリース。

2018年5月、フランス最高峰のアルト・サクソ奏者、ピエリック・ペドロンを迎えて『Ballad Imaginations』をリリース。

国内での活動の他、アメリカ、ヨーロッパのツアーも毎年、大成功を納めている。

その他、レコーディング、ツアー共演歴はニコラス・ペイトン (tp)

ジョシュア・レッドマン (ts)、ラビ・コルトレーン (ts)、ティム・アマコスト (ts)

エリック・アレキサンダー (ts)、アントニオ・ハート (as)、ジェシー・デイビス (as)

クリスチャン・マクブライド (b) レジナルド・ヴィール (b) ロドニー・ウィテカー (b)

ポップ・ハースト (b)、グレゴリー・ハッチンソン (ds)、ハーリン・ライリー (ds)

クラレンス・ベン (ds)、カール・アレン (ds)、アリ・ジャクソン (ds)

ジーン・ジャクソン (ds) など

1998年より、教育プログラムとして子どもたちのためのレクチャープログラムやワークショップ、ジョイント・コンサートも国内外で展開。

2007年より国立音楽大学、夏期音楽講習会ジャズピアノ講座を行う。

2008年、ミシガン州立大学 (デトロイト) でレクチャー、ワークショップ、コンサートを行う。

2009年より千葉県浦安市、明海大学ジャズ・オーケストラ部・監督を務める。

Yutaka Shiina Inspired Swing Sextet



ピエリック・ペドロ

Pierrick Pédron (alto saxophone)

1969年4月23日生まれ、チャーリー・パーカー直系のストレートなスタイルをベースにアグレッシブで突き抜けるパワーを持ったサウンドはフランスで最も高い評価を得ている。

アラン・ジャン・マリー (p) のグループを経て、自己のグループで数々の世界メジャー・フェスティバルで活躍。

2010年には東京 JAZZ に出演。

2006年、マルグリユ・ミラー (p)、ルイス・ナッシュ (ds) とアルバム

『Deep in a Dream』を発表。フランス・ジャズ・アカデミー賞を受賞した。

2017年、グレッグ・ハッチンソン (ds) と録音した『Unkown』をリリース。

2018年、椎名豊 (p) アルバム『Ballad Imaginations』に参加。

2021年『Fifty-Fifty』をリリース。

2023年3月、ゴンザロ・ルバルカバ (p) と Duo『Pedron Rubalcaba』をリリース。

椎名豊 (p) とは2013年より、イギリス、フランス、日本のツアーで共演している。

パット・グリ

Pat Glynn (bass)

1974年4月28日 アメリカ・ニュージャージー州ウエストフィールド出身。

圧倒的なグルーブとスピード感でバンドを支えるスーパー・ベーシスト。

ジェームス・マディソン大学と北イリノイ大学大学院でコントラバスを学び卒業。

その後NYのジャズクラブ、ブルー・ノート、スモールズ、タウンホール、

クレオパトラス・ニードルで演奏。サム・リバーズ (ts)、エディ・ヘンダーソン (tp)

トミー・キャンベル (ds)、渡辺貞夫 (as) と共演。

2014年、サイラス・チェスナット (p)、カール・アレン (ds) とトリオを組みリーダー・

アルバム『フーズ・オン・ベース』を発表。

レイクランド大学ジャパン・キャンパスで音楽指導もやっている。

広瀬 潤次

Junji Hirose (drums)

世界のトップ・ミュージシャンとの数々の共演で培った圧倒的なスイングとグルーブが世界から絶賛されているスーパー・ドラマー。

1969年1月1日 長崎県長崎市生まれ。

2003年以降、椎名豊 New York New Generation ツアーのゲストとして毎年参加し、ドラマーのアリ・ジャクソン、グレッグ・ハッチンソン、ハーリン・ライリー、ジーン・ジャクソンらとそれぞれツインドラムでのライブを行い、交流を深める。

2005年ジョン・ミョンファン指揮・東京フィルハーモニー交響楽団と椎名豊トリオにて共演 (ガーシュインのアイ・ガット・リズム・バリエーション)、翌年DVD化される。

2006年椎名豊トリオ・ツアー (b:ロドニー・ウィテカー) に参加。

2008年ベーシストのロドニー・ウィテカーからアメリカのミシガン州立大学のジャズ科のゲストアーティストとして椎名豊と共に招かれる。

2013年ファースト・リーダー・アルバム『GRATITUDE』を発表、絶賛を博している。

共演歴は、ハンク・ジョーンズ (p)、マーカス・ベルグレイブ (tp)、トム・ハレル (tp) エイブラハム・バートン (as)、ステフォン・ハリス (vib)、レジナルド・ヴィール (b)

ハーリン・ライリー (ds)、ウェス・アンダーソン (as)、エリック・アレキサンダー (ts)

ルー・タバキン (ts)、ティム・アマコスト (ts)、ポップ・ハースト (b)、

アリ・ジャクソン (ds)、ジーン・ジャクソン (ds)、グレッグ・ハッチンソン (ds)

ロドニー・ウィテカー (b)、穂吉敏子 (p)、渡辺貞夫 (as) など。

また、1998年からピアニスト椎名豊のサポートとして子供のためのレクチャープログラムやワークショップ、ジョイントコンサートの活動にも参加。

マックス・イオナータ

Max Ionata (tenor saxophone)

1972年、イタリア・アブルッツォ生まれ。2000年、パロニッシ国際ジャズコンクールで優勝。世界のトップ・ジャズ・ミュージシャンと数多くの共演歴を持ち、豊かな野太いサウンドと、あふれ出る明快なメロディーのセンスは現代のジャズ界でも最高峰の実力を誇るテナー・プレイヤー。日本でもうなぎ上りの注目を集めている。多くのリーダー・アルバムを発表する他、ゲスト・プレイヤーとして70枚以上のアルバムに参加している。

現代イタリア・ジャズ界を代表するサクソ奏者として、ローマを拠点に国際的に活動している。

篠原 正樹

Masaki Shinohara (trumpet)

圧倒的な音色の美しさと力強さと自在に変化する豊かな表現力を兼ね備えたスーパー・トランペッター。

1975年4月24日東京都葛飾区生まれ。

洗足学園短期大学音楽科卒。

大学時代にウィントン・マルサリス (Tp) に出会い衝撃を受け、同氏に師事。

現在、ピアニストの椎名豊グループや自己のバンドで全国的に演奏活動のほか、世界三大ジャズフェスティバルのアメリカ・モントレージャズフェスティバルにゲスト・ソロイストとして招かれ出演するなど世界的に活躍している。

BODY&SOUL 渋谷公園通り店

【最寄りの交通機関】

● 渋谷駅ハチ公広場より徒歩約7分

各線最寄り出口

【JR 山手線 / JR 埼京線 / JR 湘南新宿ライン】 ハチ公口

【田園都市線 / 半蔵門線 / 銀座線 / 東横線 / 副都心線】 A6 出口

【京王井の頭線】 中央口

● JR 原宿駅 / 千代田線 明治神宮駅より徒歩約12分

渋谷駅ハチ公広場から正面交差点を渡り、スターバックスの右手に見える西武百貨店に向かって進む。西武百貨店を通り越して Y 字路の「神南 1 丁目」交差点 (正面に MODI) で信号を渡らずに左折し、上り坂を進む。《勤労福祉会館前》交差点を越え、次の交差点《宇田川町》左手渋谷ホームズビルの半地下におり、奥へ進む。

道に迷われた際はお店にお電話を TEL. 03-6455-0088 ご案内致します。